

令和4年度

人権啓発DVD・VHSリスト

～ 人権感覚を培うために ～



入間市教育委員会 社会教育課

は じ め に

同和問題をはじめとする人権問題の解決にあたっては、人権意識の高揚を基盤とし、市民の一人ひとりが諸問題の正しい理解のもとに、差別される人の心の痛みや苦しみを理解し、共感できる心情を育むことが大切です。

その点、ビデオ・DVDなどの映像作品は、各自の感性に訴え感動を与えるとともに、差別を憎み、差別をしない、許さない心と実践力を養ってくれるものと思います。

人間市教育委員会では、市民に効果的かつ気軽に利用していただけるよう、埼玉県及び全国で制作された同和問題をはじめとした「人権啓発ビデオリスト」を作成いたしました。

家庭で、地域で、職場で是非ご活用ください。

目 次

○ 貸出にあたって	2 ページ
○ 人権啓発ビデオ (DVD) 概要	3 ページ
○ 人権啓発ビデオ (DVD) 一覧表 (テーマ別)	13 ページ
○ 人権啓発ビデオ (DVD) 索引	15 ページ
○ 人権啓発ビデオ (VHS) 概要	18 ページ
○ 人権啓発ビデオ (VHS) 一覧表 (テーマ別)	30 ページ

貸 出 に あ た っ て

- 1 作品の概要を参考に、対象者、上映時間などを考慮して選びましょう。
- 2 貸出にあたり、電話連絡等で在庫を確認の上、直接社会教育課へお越してください。
- 3 教材によっては、活用の手引きがございますので、必要な方はお申しつけください。
- 4 貸出期間は概ね5日間です。終了しましたらすみやかに返却してください。
貸出期間については相談に応じます。
- 5 夏休み期間中は、利用が混み合いますので、早めに予約されたほうが確実です。
- 6 ビデオ（DVD）の概要の備考欄の「回覧小A」などの表記は、学校回覧ビデオ（DVD）です。小・中学校を回覧していますが、学校で使用していなければ視聴できます。
社会教育課までお尋ねください。
- 7 返却時には、返却カードに必要事項を記入の上、提出してください。今後の人権啓発や新規購入等の参考にさせていただきます。

（返却カード見本）

人権啓発ビデオ・DVD貸出返却カード

受付日	・ ・	返却日	・ ・	担当
タイトル名	No. タイトル			
使用日	令和 年 月 日 ()			
使用目的				
使用者	団体名			
	代表者名		電話	
視聴人数	名	学校の場合	学年	

入間市教育委員会社会教育課

- 8 活用にあたり、ご不明な点等ありましたら、社会教育課にご相談ください。

入間市教育委員会社会教育課
TEL 2964-1111（内線 4 1 2 3 4 1 2 4）

人権啓発ビデオ(DVD)概要

No.	タイトル	購入年	時間	対象	内容	備考
1	夕映えのみち	平成 18 年	38 分	小学生 高学年～	もしもわが子がインターネットを使って、他の人の人権を侵したら、逆に、わが子がその被害者になり「いじめ」にあったら、あるいは学校や地域で同じ事件が起きたら…「あなたはどうしますか?」 私たちに強く問いかける作品。	回覧 小C
2	ありったけの勇氣	平成 19 年	27 分	小学生～	「いじめ」をなくすために、友だちとの関わりや相手の気持ちを考えることの大切さ、お互いを認め合い、本音で話せる関係づくりなど、「いじめ」に立ち向かう勇氣の大切さについて強く問いかける作品。	回覧 小A
3	老いを生きる	平成 19 年	35 分	中学生～	明日はわが身かもしれない認知症の問題と、不幸にも家庭から受ける虐待。今日もどこかで高齢者のSOSが聞こえる…。 誰もが通らなくてはならない老いの問題を自分のこととして捉え、共に生きていく社会実現のためには何が必要かを問いかける。	
4	中学生のいじめを考える ～被害者・加害者・聴衆・傍観者～	平成 19 年	19 分	中学生～	「いじめの四重構造」(被害者・加害者・聴衆・傍観者) そのどこかに自分がいて、他人の人権を踏みにじっていないだろうか? 「いじめ」の問題を分かりやすく提起し、その要因と構造を自覚させるとともに、人権の視点でいじめをとらえることの大切さを訴える。	回覧 中C
5	盲導犬クィールの一生 (アニメーション)	平成 19 年	25 分	小学生～	「盲導犬は、ただ道を教えてくれるだけだと思っていましたが、一緒にいるだけで気持ちを明るくしてくれる友だちなんですね」クィールのパートナー渡辺さんの言葉である。盲導犬としてひたむきに生きたクィールの一生を描く。	回覧 小C
6	ケータイ・パソコン その使い方で大丈夫?	平成 20 年	22 分	小学生 高学年～	インターネットを介した犯罪やトラブルが年々増加している。この作品は、ケータイやパソコンを使う際のルールとマナー、トラブルを未然に防ぐための対応策、トラブルへの対応策をドラマ仕立てで描く。	回覧 小C
7	公正採用選考のこころ	平成 20 年	25 分	成人	公正な採用選考をしていくうえで最も大切なことは、人権尊重の意識をもつことである。人権を尊重する心があれば、自ずと応募者の能力と適正を正しく見極めることにつながる。採用選考における人権意識のあり方について問題提起する。	

8	ちょっと待って、ケータイ ルールとマナーを守ろう ケータイに潜む危険 子どもをケータイから守るた めに	平成 22 年	32 分 32 分	小学生～ 保護者	文部科学省委託事業、青少年を取り巻く有害環境対策の推進事業より。子どもの携帯電話をめぐる問題にどのようにして対応すべきか関係者の理解を深めることを目的に制作されている。子ども向け、保護者向けの 2 本組。	回覧 小A 小C
9	夢のつづき	平成 20 年	40 分	中学生～	長い間社会に貢献し、家族に尽くしてきた高齢者が、なぜ疎んじられるのだろうか？ 主人公の徳治を中心に、世代の異なる人たちとのふれあいや、高齢者を支援するサービスの活用などで、家族の絆を深め、生きがいのある生活を取り戻していく様子を描く。	
10	人権のヒント（地域編） 「思い込み」から 「思いやり」へ	平成 22 年	25 分	成人・ 企業	町の喫茶店のママのところに、さまざまな思いをいだいた人々が集まってくる。その交流のなかから「人権のヒント」を考え、それぞれの違いを思いやる心の大切さを理解していく内容。 ■ 結婚したら女は家庭に入るのが常識？ ■ 障がいのある人は何が何でも介護されるべき存在でしょうか？ ■ 自分を通すために強く主張して相手を傷つけたり、いい出せなくて自分が傷ついてしまったりしたことありませんか？ ■ 同和問題、外国人差別など、根拠のない思い込みと決めつけはありませんか？	
11	部落の歴史（上・下） 同和教育	平成 22 年	27 分 28 分	成人	部落史は変わった、新しい部落史像を 上：中世から江戸時代（差別の源流を探る） 下：明治から現代（近代化が存続させた差別）	
12	私の中の差別意識 （同和問題） 部落差別問題から考える	平成 22 年	24 分	成人・ 企業	部落差別問題を通し、人の中に巣食う差別意識への気づきを促していく。 あからさまな部落差別は影を潜めたが、まだまだ結婚差別や就職差別などは残っているのが現状。この作品では、ドキュメンタリーを通し、差別された人々の心の痛みを伝えつつどうすれば差別がなくなるのか考えるきっかけを提供する。そして、自らの差別意識に気づき、正しい知識や判断力を持つことの大切さを伝える。	回覧 中C
13	クリームパン	平成 23 年	36 分	中学生～	仕事を解雇され、友人もなく自殺を考える若者が、パン屋を営む女性の温かい心に触れて、立ち直っていく。 若者の姿を通し「いのちのきずな」について考えさせる作品。	

14	日常の人権Ⅰ —気づきから行動へ— 女性の人権 子どもの人権 高齢者の人権	平成 23 年	23 分	成人	女性の人権・子どもの人権・高齢者の人権について、ドラマで人々の心にある偏見を、そしてドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを伝えます。	
15	日常の人権Ⅱ —気づきから行動へ— 外国人の人権 障がい者の人権 部落差別 インターネットの人権侵害	平成 24 年	23 分	成人	4つの人権課題をドラマとドキュメンタリーで伝えます。ドラマで人々の心の中にある偏見を、ドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の痛みを伝え差別の解消をめざします。	回覧中A
16	親愛なるあなたへ	平成 24 年	37 分	成人	妻の急死と自らの定年退職を契機に地域の人々と関わりを持ち始める男性の人間としての気づきと再生を中心に描いています。地域の中での人々との関わり方を人権尊重の面から見直す作品。	
17	武州鼻緒騒動 ～差別に立ち 向かった人々～ (アニメーション)	平成 24 年	27 分	中学生～	天保 14 年(1843 年)江戸の身分制度の中で起こった武州鼻緒騒動。鼻緒の売買をめぐる些細なケンカがやがて幕府を巻き込む大騒動へと発展していった。幕府は何を恐れ、長吏たちは何故命をかけてまで闘ったのか。差別への憤りに立ち上がったその精神は後の部落解放運動に脈々と受け継がれてきた。	
18	ほんとの空	平成 24 年	36 分	小学生～	団地に住む『空』オタクの中学生輝の家族が、外国人や高齢者に対する排除差別、原発事故に伴う風評被害の問題や同和問題など、さまざまな人権問題に直面する。これらの多くの人権問題に共通する根っここの部分は、誤った考え方や思い込み・偏見が起因していることを教えてくれる作品。	回覧小B
19	いじめはゼツタイ わるい (アニメーション)	平成 25 年	12 分	小学生～	いじめ防止アニメーション ハッキリといじめを嫌悪し、いじめに加担せず、ためらうことなく先生や親に知らせる・・・そうした行動をとるための力を、幼い時期の子どもたちに植え付けます。	回覧小B
20	ごめんね、ミーちゃん (アニメーション)	平成 25 年	12 分	小学生 低学年～	「いのちの大切さ」「相手を思いやる気持ち」そんな当たり前のことが子どもたちの心から失われつつある。小学校低学年向けの分かりやすく心あたたまるストーリーの中で、『どんな生きものにも尊いいのちがあること、それを大切にしなければならない』ことを訴える。	回覧小A
21	誇り ～差別といじめは超えられる～	平成 25 年	30 分	中学生～	震災や津波、そして原発事故と風評被害に襲われた福島県の人々の経験をもとに描かれている。情報に振り回され、事実の見えない風評被害という名の差別やいじめについて考える作品。	

22	インターネットと人権	平成 26 年	22 分	小学生 高学年～	インターネットに関して起こっている幾つかの実際の人権侵害を取材し、事件の背景やインターネットの特性について考えていく。 情報化社会の中で人権と向き合うために私たちがどうすべきかを探る。	回覧 中 A
23	江戸時代の身分制度と差別された人びと	平成 26 年	15 分	小学生 高学年～	新しい研究の成果と教科書記述の変化をふまえ、発見された最新の史料を積極的に活用して映像化、教科書で授業を進める場合の補助教材、あるいは社会啓発を行う場合の学習教材として作成。ナレーションを「小学生版」（被差別者の呼称を極力使わない）と「中学生以上版」（被差別者の呼称を使う）に分けてあり、選択して視聴できるようにしてある。	回覧 小 B
24	コスモス 秋桜の咲く日	平成 26 年	34 分	小学生～	発達障害のある人の生きづらさや痛みを真摯に伝えるとともに、「違い」が生み出すプラスのエネルギーを美しく群生するコスモスの花々と重ね、「ともに生きることの喜び」を伝える教材。	回覧 小 B
25	性的マイノリティと人権 ＜2本所有＞	平成 26 年	30 分	中学生～	この教材では、性的マイノリティについて正しい理解を持ち、さらに、誰もが自分らしく毎日を過ごすため、立場の異なる一人ひとりは何をすべきか、また社会全体がどんな取り組みをすべきなのかを分かりやすく解説している。	回覧 中 B
26	全国中学生人権作文コンテスト入賞作品朗読集	平成 26 年	46 分	中学生～	全国中学生人権作文コンテストでは、次代を担う中学生が、身の回りで起きたいろいろな出来事や自分の体験などから、人権について考えている。このビデオでは、入賞作品の中から5編の作文を朗読して、アニメーションやイラストで紹介する。	
27	同和問題 ～過去からの証言、未来への提言～ (人権担当者向け) 未来に向けて (一般向け)	平成 26 年	61 分 19 分	成人	＜人権啓発担当者向け＞ 同和問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心に分かりやすく簡潔にまとめている。 ＜一般向け＞ 啓発現場においても使用できる有効なツールとしての映像もあり、同和問題の解決のために次世代へ伝承するもの。	

28	こえ かたち 聲の形	平成 27 年	30 分	中学生～	<p>本作は、原作の物語を基本に、教材としてのテーマを付加したドラマ形式の学習教材。</p> <p>原作の「聲の形」（講談社）は、現代の子どものリアルな表情を描きつつ、「いじめ」や「障がい者との共生」などの難しいテーマを、読者が自然に考えることのできる教材であり、人権意識を常に高く持っていないと、周囲の人を傷つける可能性があることを教えてくれる。</p>	
29	すべての人々の幸せを願って ～国際的視点から考える人権～	平成 27 年	35 分	中学生～	<p>人権の保護や促進に多大な貢献を果たしてきた国際連合創設 70 周年を記念して、このビデオでは、世界人権宣言及び国際人権諸条約が自分たちの身近にある人権課題と、どのように関わっているかを国際的な視点から考えるために、4つの人権課題とそれぞれに関連する条約を資料映像や写真、事例の再現ドラマなどで紹介している。</p>	
30	ハンセン病問題 ～過去からの証言、未来への提言～ 家族で考えるハンセン病	平成 27 年	56 分 20 分	成人・ 企業	<p>この教材は、ハンセン病問題に焦点を当て、国や地方公共団体、企業等の人権教育・啓発に携わる職員等が身に付けておくべきハンセン病問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心に分かりやすく簡潔にまとめている。また、広く一般市民を対象とした啓発現場においても使用できる有効なツールとなる映像もあり、次世代へ伝承しようとする作品。</p>	
31	無関心ではいけない！ 障害者の人権 障害者差別解消法を理解する	平成 27 年	24 分	成人	<p>人は誰でも老化によって足腰が弱ってきたり視力や聴力が衰えてきたりして、いつかは障害者と同じような不自由を感じる可能性がある。現在日本が取り組んでいる国連の「障害者の権利条約」批准に向けての要件である「差別解消法」への理解を深めるための作品。</p>	
32	桃香の自由帳	平成 27 年	36 分	小学生～	<p>劇的な事件は描かず、どの地域でも起こりうる出来事に光を当てている。日常の何気ない言動を振り返ることで、現代を生きる私たちが見失いつつある、人と人とが寄り添い、共に生きる温かな世界とは何かについて語りかける。</p>	回覧 小A
33	イマジネーション Imagination 想う つながる 一歩ふみだす	平成 28 年	34 分	中学生～	<p>「人権」を自分の問題として、また日常の問題として考える機会となるように制作してある。</p> <p>子どもの人権ーいじめ問題ー(10分)、同和問題(10分)、障害者の人権ー発達障害ー(11分)の3部で構成され、全編を通して視聴するほか、エピソードごとに視聴できる。</p>	回覧 中C

34	インターネットと人権 加害者にも 被害者にもならないために	平成 28 年	30 分	中学生～	主に中高生やその保護者、教職員を対象に、インターネットを利用する上での危険性や、安全な利用法・対策について、わかりやすくまとめている。	回覧 中 A
35	外国人と人権 違いを認め、共に生きる	平成 28 年	33 分	中学生～	外国人に関する人権問題をドラマや解説で明らかにし、多様性を認め、人が人を大切にする人権尊重の社会をつくりあげるために何ができるかを考える。外国人に対する偏見や差別をなくし、皆が住みよい社会を築くために私たちにどのようなことが問われているかを学ぶ。	
36	ここから歩き始める	平成 28 年	34 分	成人	「認知症を共に生きる」をテーマに、高齢者問題を人の幸せと尊厳を守るという人権の視点から捉える。認知症の親を持つ主人公とその家族の中で繰り広げられる介護をめぐる葛藤と絆の紡ぎ直しを描くことで、高齢者が人間として誇りをもって生きていく上で大切なことについて、家族や地域の視点を通して考えるきっかけとなるドラマ教材。	
37	防ごう 子どもの虐待 日常の子育てから考える	平成 28 年	25 分	成人	虐待の芽は日常生活の中に潜んでいて、誰もが虐待の当事者になる可能性があるともいえる。そのような観点から本作品では、ドラマと解説を通して、日常の子育ての中で起こしがちな問題点を示し、虐待を防ぐために私たちができることを描いていく。	
38	わたしたちが伝えたい、大切なこと アニメで見る 全国中学生人権 作文コンテスト入賞作品	平成 28 年	31 分	中学生～	「全国中学生人権作文コンテスト」入賞作品に基づいて制作された。どの作品も、日常生活の中で「人権」について理解を深めていった気づきのプロセスを描いている。 入賞作品を原作とした3つのアニメーションを通して「人権ってなんだろう」と、自分自身の問題として考えてもらうことを目的としている。	
39	LGBTを知ろう	平成 29 年	20 分	成人・ 企業	LGBTの人たちを取り巻く現状を理解し、職場や教育現場でどのように具体的に取り組んでいけばよいのかを、イラストやデータ事例などを豊富に盛り込み分かりやすく解説している。	回覧 中 B
40	その人権問題 わたしならどうする？ 家庭編	平成 29 年	18 分	成人	私たちの生活の中で、複雑な人間関係が絡み合い、自分が正しいと考える方を選択することが困難な場合がある。この作品は、さまざまな人権問題を通して、もしも登場人物の立場になったら自分はどうか行動するかを考える、視聴者参加型の人権学習映像集。 ジェンダー・いじめ・インターネット いじめ・高齢者虐待・DV・子ども虐待	回覧 中 A

41	光射す空へ	平成 29 年	32 分 + 14 分	中学生～	<p>まだ十分に認識されていない人権課題として、性同一性障害や性的指向における少数派の人々、若年性認知症と診断された人びとに対する偏見がある。</p> <p>この映画では、大学生たちの悩みと学びを通して、若年性認知症と診断された人の人権、同和問題、LGBTの人たちの人権を扱い、「正しい知識と理解」「多様性の受容と尊重」の大切さを描く。</p>	回覧 中 B
42	わっかカフェへようこそ ～ココロまじわるヨリドコロ～	平成 29 年	35 分	中学生～	<p>このDVDは、「人権」を自分の問題として、また、日常の問題として考える機会となるように制作されている。インターネットによる人権侵害、高齢者の人権、外国人の人権のエピソードごとにも視聴できる。</p>	回覧 中 B
43	企業と人権 職場からつくる人権尊重社会	平成 29 年	40 分	成人・ 企業	<p>企業がなぜ人権に取り組む必要があるのか、企業に関わる主な人権課題にはどのようなものがあるのか等について、対処のポイントや先進事例を含め、分かりやすく解説している。</p>	
44	あした咲く 「女性の人権」—ともに輝ける社会をめざして—	平成 30 年	36 分	成人・ 企業	<p>この作品には、生き方の異なる姉妹が登場する。独身会社員の妹と専業主婦の姉。それぞれの立場ゆえの悩みや葛藤を抱えている。姉妹での対立や、父との対話、そして、地域の人々とのふれあいを通して、別の視点や価値観に気づく。</p>	
45	人権啓発は 企業にどんな力をもたらすのか	平成 30 年	25 分	成人・ 企業	<p>いま、企業は利潤追求という価値観だけでなく、社会にとって責任ある存在であるという立場が求められている。そのために、企業内で人権啓発の必要性が高まっている。そこで、この作品では、企業に働く人が人権の視点を取り入れて仕事に関わっていくことが企業にどんな力をもたらすかということを、ドラマ形式で事例を取り上げながら考えていく。</p>	
46	おはよう！ ゴミありませんか？	平成 30 年	14 分	小学生 低学年	<p>清花は団地に住む小学 2 年生。ある朝、ゴミ出しの途中で疲れて階段に座り込んだ、上の階に住むおばあさんを見つける…。</p>	回覧 小 A
47	むしむし村の仲間たち みんないいところあるんだよ	平成 30 年	13 分	小学生	<p>外見や能力が異なるむしむし村のキャラクター達。誰でも苦手なこともある。大切なのはお互いの違いを認め、相手の気持ちを思いやること。そして仲間と助け合っていくこと。そんなことを、子供達が楽しく学んでいけるアニメーション作品。</p>	回覧 小 C

48	障害のある人と人権	平成 30 年	33 分	中学生～	障害者差別解消法の理念に基づき、「障害のある人もない人も誰もが住みよい社会を作るためにはどうしたらよいのか」という課題に対し、障害のある人その人に障害があるのではなく、社会の方に障害があるという視点で見ていこうという問題提起。障害のある人の立場に立って状況や気持ちを理解することが大切と述べている。	
49	情報モラルを身につけよう 小学生のスマホの安全な 使い方教室 －自分も相手も傷つけない ために－	令和元年	21 分	小学生	スマホの所有率の急激な増加に伴い様々な問題が発生する。本作品はスマホを利用してトラブルに巻き込まれる小学生の事例をドラマで描き、子どもたちに安全で正しいスマホの使い方を解説。情報化社会における正しい判断力と態度危険回避の方法を理解することをねらいとしている。	回覧 小B
50	VOICE! 人権の教室	令和元年	38 分	中学生 保護者 P T A	この教材はボイス＝声を出すこと、受けとることの大切さを伝えていく教材。＜オリンピック・パラリンピックと人権＞、＜北朝鮮による拉致問題＞、＜子どもの人権・いじめ問題＞の3つの人権テーマを学んでいく。	回覧 中C
51	認知症と向き合う	令和元年	30 分	中学生～	認知症によくみられる症状、認知症に人の思いと家族の気持ちの変化、交流の大切さなどを描いたドラマ。認知症について正しい知識を持ち、認知症の人の視点に立って理解を深めることを目的に制作されている。	
52	そんなの気にしない －同和問題－	令和元年	17 分	中学生 成人	気付いて一歩踏み出すための人権シリーズ① この作品は、二人の友だち同士が主人公。『そんなの気にしない』は親友に自分が同和地区出身だということを告白した時に返ってきた言葉です。私たちがふだん何気なく使う言葉や態度の中には相手を傷つけるものがあるかもしれない。……	回覧 中C
53	パパは女子高生だった ～前田 良～	令和 2 年	28 分	中学生～ 成人	女性として生まれて、男性としていきたいと思いつけ、女子高に進学したが納得できず、その後、性転換手術を受け、結婚、二児の父親となる。自分の子どもとして公に認められるために、裁判を行い1審2審と敗訴したが、最高裁で勝訴。やっと自分の子どもに戸籍ができる。小学校の高学年への講演の様子からスタート。訴えかける内容がLGBTへの理解ということを超えて、違いを認め合い、自分らしく生きることの大切さを力強く語っている。	回覧 中B

54	親や先生が知らない ネット・SNSトラブル	令和2年	25分	小学校 高学年～	ネット・SNSの親が知らない世界について専門家が指摘。ツイッターのハッシュタグ機能やLINEグループがはじめのきっかけになりやすい点の紹介。ライブ配信サイトの危険性がわかる。子どもはすでに知っている内容を親が知らないことを教えてくれる。また、子どもの捉え方と大人の捉え方の違いがクローズアップされている。親子で視聴させたい内容。スマホを子どもに持たせた段階で親が知っておかなければならない内容である。	回覧 中A
55	これが私の生きる道 ～仲岡しゅん～	令和2年	30分	中学校～	仲岡しゅん(34歳)、男性の戸籍を持ちながら女性弁護士としてテレビやラジオ、さらに年100回を超える講演で全国を飛び回る。自身の体験や弁護士経験を裏付けに偏見や差別の不合理を打ち砕こうとしている。「皆違って、皆いい」の本質を詳細に解説している。講演を映像化している部分が多い。	
56	ハンセン病問題を知る ～元患者と家族の思い～	令和2年	35分	中学校～	令和2年度法務省委託の人権啓発動画。隔離政策によって偏見や差別に苦しみながら生きてきたハンセン病患者やその家族のエピソードをアニメーション化し、国立ハンセン病資料館学芸員による解説とともに収録している。ハンセン病についての正しい知識や歴史、そして近縁の動向など、ハンセン病に関する誓いを深めるとともに、偏見や差別のない社会の実現について考えるDVDである。	
57	NEW 今そこいる人と、 しっかり出会う ～同和問題～	令和3年	24分	中学校～ ワークシ ートあり	生まれた場所や住んでいる場所だけで、偏見を持たれ、差別されるという理不尽な差別が同和問題。現代社会でも様々な差別の問題が起こっている。この作品では同和問題をモチーフに人と人がしっかりと出会い、差別とどう向かい合っていくかについてのヒントになる作品であり、登場人物それぞれの立場に立って考え視聴することが有効である。	回覧 中C
58	NEW 知りたいあなたのこと ～外見からわからない 障害・病気を抱える人～ ヘルプマークを 知っていますか？	令和3年	21分	中学校～	外見からわからない障害や病気を抱えながら日常生活を送っている人は多い。一見すると健康そうに見えるので、障害や病気が周囲に理解されず辛い思いをすることもあるという。この作品では二人の難病患者とてんかんと発達障害を持つ大学生を取材し、どのような場面で困り、どのような配慮が求められているのか。外見からはわからない障害や病気を抱える人の話を通じて、自分たちに出来る配慮をともに考えていく作品である。	回覧 中A

59	NEW シェアしてみたらわかったこと	令和3年	46分	中学校～	上京して期待を胸に入居したシェアハウス。そこに暮らしていたのは、個性豊かな住人達、この住人達との交流は戸惑いの連続だけど時間空間、思いをシェアして初めて気づくこともある。○外国人に関する人権、○性自認や性的指向に関する人権、○外から見えにくい障害のある人の人権、○災害時の人権の4つの分野から視聴できる。	回覧中B
----	------------------------------	------	-----	------	--	------

※備考欄の「回覧」表記は学校回覧中です。

視聴ご希望の場合は、社会教育課までお尋ねください。

人権啓発ビデオ（DVD）一覧表（テーマ別）

※は学校回覧している作品

ゴシック：令和3年度購入作品

No	タイトル	購入年	時間	テーマ	対象
※33	イマジネーション imagination	平成28年	34分	障害者の人権	中学生～
28	聲の形	平成27年	30分	障害者の人権	中学生～
31	無関心ではいけない！障害者の人権 ～障害者差別解消法を理解する～	平成27年	24分	障害者の人権	成人
※24	<small>ヨスキズ</small> 秋桜の咲く日	平成26年	34分	障害者の人権	小学生～
※5	盲導犬クィールの一生	平成19年	25分	障害者の人権	小学生～
48	障害のある人と人権	平成30年	33分	障害者の人権	中学生～
※58	知りたいあなたのこと ～外見からわからない障害・病気を抱える人～	令和3年	21分	障害者の人権	中学生～
※49	小学生のスマホの安全な使い方教室 自分も相手も傷つけないために	令和元年	21分	インターネット	小学生～
※34	インターネットと人権 加害者にも被害者にもならないために	平成28年	30分	インターネット	中学生～
※22	インターネットと人権	平成26年	22分	インターネット	小学生高～
※8	ちょっと待って、ケータイ2 ケータイ潜む危険2	平成22年	32分 32分	インターネット	小学生高～
※54	親や先生が知らないネット・親や先生が知らないネット・SNSトラブル	令和2年	25分	インターネット	小学生高～
※46	おはよう！ゴミありませんか？	平成30年	14分	日常の人権	小学生
※47	むしむし村の仲間たち	平成30年	13分	日常の人権	小学生低
45	人権啓発は企業にどんな力をもたらすのか	平成30年	25分	日常の人権	成人・企業
40	その人権問題わたしならどうする？	平成29年	18分	日常の人権	成人
※41	光射す空へ～ココロまじわるヨリドコロ～	平成29年	32分	日常の人権	中学生～
※42	わっかカフェへようこそ	平成29年	35分	日常の人権	中学生～
43	企業と人権	平成29年	40分	日常の人権	成人・企業
38	わたしたちが伝えたい、大切なこと アニメで見る 全国中学生人権作文コンテスト作品	平成28年	31分	日常の人権	中学生～
※32	桃香の自由帳	平成27年	36分	日常の人権	小学生～
29	すべての人々の幸せを願って ～国際的視点から考える人権～	平成27年	35分	日常の人権	中学生～
26	全国中学生人権作文コンテスト入賞作品	平成26年	46分	日常の人権	中学生～
※20	ごめんねミーちゃん	平成25年	12分	日常の人権	小学生低～
※19	いじめはゼツタイわるい	平成25年	12分	日常の人権	小学生中～

21	誇り	平成 25 年	30 分	日常の人権	中学生～
16	親愛なるあなたへ	平成 24 年	37 分	日常の人権	成人
※15	日常の人権 II	平成 24 年	23 分	日常の人権	成人
※17	ほんとの空	平成 24 年	36 分	日常の人権	小学生～
13	クリームパン	平成 23 年	36 分	日常の人権	中学生～
14	日常の人権 I	平成 23 年	23 分	日常の人権	成人
10	人権のヒント (地域編)	平成 22 年	25 分	日常の人権	成人・企業
※ 6	ケータイ・パソコン その使い方大丈夫?	平成 20 年	22 分	日常の人権	小学生高～
7	公正採用選考のこころ	平成 20 年	25 分	日常の人権	成人
※ 2	ありったけの勇氣	平成 19 年	27 分	日常の人権	小学生～
※ 4	中学生のいじめを考える	平成 19 年	19 分	日常の人権	中学生～
※ 1	夕映えのみち	平成 18 年	38 分	日常の人権	小学生高～
※25	性的マイノリティと人権	平成 26 年	30 分	性的少数者の人権	中学生～
※39	L G B Tを知ろう	平成 29 年	20 分	性的少数者の人権	成人・企業
※53	パパは女子高生だった ～前田 良～	令和 2 年	28 分	性的少数者の人権	中学生～
55	これが私の生きる道 ～仲岡しゅん～	令和 2 年	30 分	性的少数者の人権	中学生～
51	認知症と向き合う	令和元年	30 分	高齢者の人権	中学生～
36	ここから歩き始める	平成 28 年	34 分	高齢者の人権	成人
9	夢のつづき	平成 20 年	40 分	高齢者の人権	中学生～
3	老いを生きる	平成 19 年	35 分	高齢者の人権	中学生～
※33	イマジネーション imagination	平成 28 年	34 分	子どもの人権	中学生～
37	防ごう 子どもの虐待	平成 28 年	25 分	子どもの人権	成人
※52	そんなの気にしない - 同和問題 -	令和元年	17 分	同和問題	中学生～
※33	イマジネーション imagination	平成 28 年	34 分	同和問題	中学生～
※23	江戸時代の身分制度と差別された人びと	平成 26 年	15 分	同和問題	小学生高～
27	同和問題～過去からの証言、未来への提言～ 未来に向けて	平成 26 年	61 分 19 分	同和問題	成人
18	武州鼻緒騒動	平成 24 年	36 分	同和問題	中学生～
11	部落の歴史 (①27 分②28 分)	平成 22 年	左記	同和問題	成人
12	私の中の差別意識	平成 22 年	24 分	同和問題	成人・企業
※57	今そこにいる人としっかり出会う - 同和問題 -	令和 3 年	24 分	同和問題	中学生～
35	外国人と人権 違いを認め、共に生きる	平成 28 年	33 分	外国人の人権	中学生～
30	ハンセン病問題 家族で考えるハンセン病	平成 27 年	56 分 20 分	ハンセン病	成人
56	ハンセン病問題を知る～元患者と家族の思い	令和 2 年	35 分	ハンセン病	中学生～

44	あした咲く	平成 30 年	36 分	女性の人権	成人・企業
※50	VOICE！人権の教室	令和元年	38 分	障害・拉致・子	中学生～
※59	シェアしてみたならわかったこと	令和 3 年	46 分	外・性・障・災	中学生～

人権啓発ビデオ（DVD）索引

※印…学校回覧している作品
ゴシック：令和 3 年度購入作品

あ行

No.	タイトル	購入年	時間	テーマ	対象
44	あした咲く	平成 30 年	36 分	女性の人権	成人・企業
※ 2	ありったけの勇氣	平成 19 年	27 分	日常の人権	小学生～
※19	いじめはゼツタイわるい	平成 25 年	12 分	日常の人権	小学生中～
※57	今そこにいる人としっかり出会う - 同和問題 -	令和 3 年	24 分	同和問題	中学生～
※33	イマジネーション imagination	平成 28 年	34 分	子・同・障害	中学生～
※22	インターネットと人権	平成 26 年	22 分	インターネット	小学生高～
※34	インターネットと人権 加害者にも 被害者にもならないために	平成 28 年	30 分	インターネット	中学生～
※23	江戸時代の身分制度と差別された人びと	平成 26 年	15 分	同和問題	小学生高～
※39	LGBTを知ろう	平成 29 年	20 分	日常の人権	成人・企業
3	老いを生きる	平成 19 年	35 分	高齢者の人権	中学生～
※46	おはよう！ゴミありませんか？	平成 30 年	14 分	日常の人権	小学生低
※54	親や先生が知らないネット・親や先生が知らないネット・SNSトラブル	令和 2 年	25 分	インターネット	小学生高～

か行

No.	タイトル	購入年	時間	テーマ	対象
35	外国人と人権 違いを認め、共に生きる	平成 28 年	33 分	外国人の人権	中学生～
43	企業と人権	平成 29 年	40 分	日常の人権	成人・企業
13	クリームパン	平成 23 年	36 分	日常の人権	中学生～
※ 6	ケータイ・パソコン その使い方大丈夫？	平成 20 年	22 分	日常の人権	小学生高～
7	公正採用選考のころ	平成 20 年	25 分	日常の人権	成人
28	聲の形	平成 27 年	30 分	障害者の人権	中学生～
36	ここから歩き始める	平成 28 年	34 分	高齢者の人権	成人
※24	秋桜の咲く日	平成 26 年	34 分	障害者の人権	小学生～

※20	ごめんねミーちゃん	平成 25 年	12 分	日常の人権	小学生低～
55	これが私の生きる道 ～仲岡しゅん～	令和 2 年	30 分	性的少数者 の人権	中学生～

さ行

No.	タイトル	購入年	時間	テーマ	対象
※59	シェアしてみたらかわかったこと	令和 3 年	46 分	外・性・障・災	中学生～
48	障害のある人と人権	平成 30 年	33 分	障害者の人権	中学生～
※49	小学生のスマホの安全な使い方教室 自分も相手も傷つけないために	令和元年	21 分	インターネット	小学生～
※58	知りたいあなたのこと ～外見からわからない障害・病気を抱える人～	令和 3 年	21 分	障害者の人権	中学生～
16	親愛なるあなたへ	平成 24 年	37 分	日常の人権	成人
45	人権啓発は企業にどんな力をもたらすのか	平成 30 年	25 分	日常の人権	成人・企業
10	人権のヒント（地域編）	平成 22 年	25 分	日常の人権	成人・企業
29	すべての人々の幸せを願って ～国際的視点から考える人権～	平成 27 年	35 分	日常の人権	中学生～
※25	性的マイノリティと人権	平成 26 年	30 分	日常の人権	中学生～
26	全国中学生人権作文コンテスト入賞作品	平成 26 年	46 分	日常の人権	中学生～
※40	その人権問題わたしならどうする？	平成 29 年	18 分	日常の人権	成人
※52	そんなの気にしない - 同和問題 -	令和元年	17 分	同和問題	中学生～

た行

No.	タイトル	購入年	時間	テーマ	対象
※ 4	中学生のいじめを考える	平成 19 年	19 分	日常の人権	中学生～
※ 8	ちょっと待って、ケータイ 2 ケータイに潜む危険 2	平成 22 年	32 分 32 分	インターネット	小学生～
27	同和問題～過去からの証言、未来への提言～ 未来に向けて	平成 26 年	61 分 19 分	同和問題	成人

な行

No.	タイトル	購入年	時間	テーマ	対象
14	日常の人権 I	平成 23 年	23 分	日常の人権	成人
※15	日常の人権 II	平成 24 年	23 分	日常の人権	成人
51	認知症と向き合う	令和元年	30 分	高齢者の人権	中学生～

は行

No.	タイトル	購入年	時間	テーマ	対象
※53	パパは女子高生だった ～前田 良～	令和 2 年	28 分	性的少数者 の人権	中学生～

30	ハンセン病問題 家族で考えるハンセン病	平成 27 年	56 分 20 分	ハンセン病	成人
56	ハンセン病問題を知る～元患者と家族の思い～	令和 2 年	35 分	ハンセン病	中学生～
※41	光射す空へ～ココロまじわるヨリドコロ～	平成 29 年	32 分	日常の人権	中学生～
18	武州鼻緒騒動	平成 24 年	36 分	同和問題	中学生～
37	防ごう 子どもの虐待	平成 28 年	25 分	子どもの人権	成人
11	部落の歴史 (①27分②28分)	平成 22 年	左記	同和問題	成人
※50	VOICE! 人権の教室	令和元年	38 分	障害・拉致・子	中学生～
21	誇り	平成 25 年	30 分	日常の人権	中学生～
※17	ほんとの空	平成 24 年	36 分	日常の人権	小学生～

ま行

No.	タイトル	購入年	時間	テーマ	対象
31	無関心ではいけない! 障害者の人権 ～障害者差別解消法を理解する～	平成 27 年	24 分	障害者の人権	成人
※47	むしむし村の仲間たち	平成 30 年	13 分	日常の人権	小学生
※ 5	盲導犬クィールの一生	平成 19 年	25 分	障害者の人権	小学生～
※32	桃香の自由帳	平成 27 年	36 分	日常の人権	小学生～

や行

No.	タイトル	購入年	時間	テーマ	対象
※ 1	夕映えのみち	平成 18 年	38 分	日常の人権	小学生高～
9	夢のつづき	平成 20 年	40 分	高齢者の人権	中学生～

わ行

No.	タイトル	購入年	時間	テーマ	対象
38	わたしたちが伝えたい、大切なこと アニメで見る 全国中学生人権作文コンテスト入賞作品	平成 28 年	31 分	日常の人権	中学生～
※12	私の中の差別意識	平成 22 年	24 分	同和問題	成人・企業
※42	わっかカフェへようこそ	平成 29 年	35 分	日常の人権	中学生～

人権啓発ビデオ(VHS)概要

No	タイトル	購入年	時間	対象	内容
1	愛と自由のために	平成 11 年	34 分	中学生～	長野県水平社創立時に女性弁士として活躍し、わずか 32 年の短い生涯を差別と闘いながら駆け抜けた高橋くら子。その生涯を通して、「人間とは何か、差別とは何か」について考える。
2	青空のように	平成 7 年	47 分	成人	子どもの入学をきっかけに親しくなった母親の集まり「乙女の会」での差別的な発言が、子どもたちの楽しみにしていた芋掘りの会を中止に追い込んでしまう。この出来事をきっかけに、「乙女の会」は偏見を無くそうと立ち上がる。
3	あかね雲	平成 11 年	53 分	成人	自らが同和地区出身であることを子どもに伝えるべきか否かを、夫との意見の相違などから悩む主人公。母の見舞いに実家に帰った折、地域の人の優しさやたくましさに触れ、差別に向き合う決意をし、子どもたちに告白する。
4	明日にスウィング	平成 10 年	50 分	成人	結婚を考える若い二人が、周囲の無理解や偏見に対して、ジャズを通して集まった仲間の協力を得ながら立ち向かう姿をさわやかに描く。
5	明日への彩り	平成 5 年	55 分	小学生～	定時制高校に通いながら工場で働く隆と、友人で同和地区出身の則子。二人の生き方や考え方を通し、部落差別や外国人差別の現状について考え、誤解や偏見が差別を生むことを訴える。
6	新しい風	平成 15 年	30 分	成人	新興住宅地に住む夫婦が、仕事や地域活動を通じて、児童虐待やドメスティック・バイオレンスの問題に関わるうち、ともすれば軽視されがちな「家庭における人権」について考える。
7	アミーゴ (ともだち) (アニメーション)	平成 10 年	15 分	小学生～	ブラジルから帰国したサッカー少年が転入。言葉や習慣、しきたりなど、異文化に接した子どもたちが違いを認め、真の友情を築くまでを描く。
8	雨あがり	平成 11 年	55 分	企業	吸収合併されたばかりの信用金庫に勤める主人公は、新しい支店長の同和地区に対する差別的な姿勢と対立。支店長の差別的姿勢が吸収母体の銀行の昔からの体質と知った主人公は、仲間とともに差別をなくすために立ち上がる。
9	生きている (アニメーション)	平成 8 年	15 分	小学生～	「当たり前」と思っていたけど…「生きている」ことへの感動や家族の愛に気づく主人公。命の尊さや希望、友情の大切さを見つめる作品。

10	生きてます、15歳。 (アニメーション)	平成14年	22分	小学生～	我が子の自立を思い、厳しく育てる母。そんな母に反発しながらも明るくたくましく成長していく美由紀。わずか500グラムで生まれ、未熟児網膜症のために失明してしまった美由紀とお母さんの心の交流と成長を描く。
11	一枚の絵手紙	平成12年	43分	中学生～	ひとり暮らしの高齢者と、その家族や地域の人たちとの心のふれあいや支えあいを通して、これから訪れる超高齢化社会に向けて問題を提起する。
12	いつもこころに ほほえみを (アニメーション)	平成16年	24分	小学生～	障害に対する正しい理解、命の大切さ、戦争の愚かさや平和の大切さについての3つの話。情操と同時に、人権文化への感性を育てたい作者が、人として生き合う事の大切さを、大人と子どもが話し合えるようにやさしく描いた小作品集。
13	いのち輝くとき	平成13年	30分	成人	最近、深刻な社会問題となっている親による子どもへの虐待。その親と子を救うためには、近隣の人々の温かい心と地域社会の支えが必要であることを訴える。
14	いのち輝く灯 (アニメーション)	平成11年	48分	成人	同和地区出身の恋人との結婚を父から反対されている女性が、交通事故に遭い下半身不随になってしまった。これからの人生に絶望するが、周囲の人々の温かい支えにより自分を見つめ直し、前向きに生きていこうと決心する姿を描く。
15	うちへおいでよ	平成10年	54分	成人	様々な問題に直面する過程で、子どもを理解しようとして自己成長していく親の姿に絡めて、同和問題・いじめ問題などについても考える。 相手を思いやり、お互いの居場所を狭めない心づかいの大切さを明るく爽やかに描く。
16	美しいメッセージ (アニメーション)	平成13年	27分	中学生～	一人の少女の、「差別はおかしい」という勇気ある叫びが、多くの人々の共感を呼ぶ。 第4回演劇ストーリー入選作品が原作。
17	笑顔の広がる街	平成12年	54分	成人	子育てを通して親も成長していく「親子共育」を主題として取り上げ、同和地区の人々と、その周辺の人々が、子育てという共通の悩みを通して、共に成長しながら、より良い生き方を見出そうと努力する様子を描く。
18	えせ同和行為排除のために	平成14年	30分	成人・企業	ある日、会社に突然送られてきた同和問題に関する書籍。購入を強要され思い悩む主任の神山。しかし、人権擁護委員のアドバイスにより、毅然とした態度で臨むことの大切さを学ぶ。

19	おーい！	平成 10 年	45 分	成人・ 企業	<p>人が人を差別するという悲しい心はどうして生まれるのだろうか？</p> <p>自分と違う境遇にある人に対する無知・無関心が無意識のうちに差別へつながっていることに気づかせ、「差別とは何か？」を問いかける。</p>
20	贈られた湯飲み茶碗	平成 8 年	48 分	成人	<p>陶芸展で落選した若手陶芸家が、入選した同和地区出身の後輩に劣等感を持ち、差別的な態度をとるようになる。しかし、阪神淡路大震災の被災地のお年寄りとのふれあいを通して、自分の心に潜む差別意識に気づいていく姿を描く</p>
21	おじいちゃんのトマト (アニメーション)	平成 9 年	39 分	小学生～	<p>介護のために貴志の家にひきとられることになった祖父。そのことでいつしか家族の気持ちはバラバラになってしまう。そんなある日、トマトを嵐から守ろうとする祖父のひたむきな熱意に打たれた貴志の家族は、お互いを思いやる気持ちを取り戻す。</p> <p>「共に生きる」ことの大切さを強く訴える作品</p>
22	おじいちゃんの花火 (アニメーション)	平成 10 年	25 分	中学生～	<p>交通事故で両親を失い、自身も障害者となった女子中学生百合子。介助犬の助けを借りながら花火職人の祖父に会いに行く過程を通して、同和問題をはじめとした様々な人権問題について考える。</p>
23	おばあちゃんありがとう	平成 12 年	52 分	中学生～	<p>差別で文字を奪われながらも、一生懸命生きてきたおばあちゃん。そんなおばあちゃんの生き方から、人間として共に生きる喜びと輝きを取り戻した家族や周囲の人々。</p> <p>差別のない家庭や地域をつくる実践のありかたを示唆し訴える作品。</p>
24	親と子の対話 ～思春期の子どもと向き合うために～	平成 14 年	29 分	成人	<p>ある日突然問題行動を起こす思春期の子どもたち。親の苦悩とともに、子どもに対する親の言葉や受け止め方、夫婦のあり方などを描く。</p>
25	風かよう道	平成 13 年	35 分	成人	<p>古い因習にとらわれている主婦とその家族を通して、六曜・占い・穢れなどが差別意識を形成する土壌となっていることを提起しながら、今日的な問題であるインターネットを悪用した差別事件も絡めて描く。</p>
26	風の旅人 (アニメーション)	平成 15 年	30 分	小学生～	<p>本当の自立とは、他者の力をどれだけ借りられるかにかかっている…。</p> <p>ベッド式車椅子を、通りがかりの人々に押ししてもらいながら旅を続け、人々の間を風のように駆け抜けていった、重度身体障害者である故・宇都宮辰半氏の感動的な生き様を描く。</p>
27	風のひびき	平成 12 年	54 分	成人	<p>聴覚に障害のある主人公が、ホームヘルパーとして働くなかで、様々な現実の壁を体験する。悩みながらも心のバリアフリーを信じて前向きに生きていく主人公の姿を描く。</p>

28	風はみどりに	平成 10 年	50 分	成人	障害者を支援するボランティアグループ内で発生した差別事象。差別解決に向けて努力する同和地区出身の青年とボランティアグループの人々の取組を描く。
29	がんばれまあちゃん	平成 7 年	48 分	小学生～	生まれた時から聴覚障害を持つ主人公が、いじめや障害にぶつかりながらも、温かな家族に見守られて成長していく姿を描く。自立した人生を願って…。
30	希望の春	平成 12 年	54 分	中学生～	高校進学を断念してバイクで遊びまわっていた進一と、難病を抱え死と直面しながらも希望を失わず周囲の期待にこたえている隆志の友情と心の成長、そして二人を支える院内学級の教師真由美の差別への気づきを描く。
31	きまりのないくに (アニメーション)	平成 13 年	16 分	小学生～	楽しいことが大好きで、きまりなんかどうでもいいと思っていたキリコ。ある日ネコの案内で不思議な「きまりのないくに」へ。そこで様々な体験をしたキリコは、一人ぼっこの寂しさを知り、友だちを発見し、きまりの大切さに気づく。
32	霧の中の真実	平成 7 年	54 分	企業	「地名総鑑」とは企業にとって何を意味したのか? 「地名総鑑」を契機として、本当の自分を求めようとする二人の男を通して、企業のあり方を問いかける。
33	こころの交響曲 (アニメーション)	平成 14 年	43 分	成人	家庭や身近な所で起こる言葉や力による暴力について取り上げ、「人間の尊厳」「命の尊さ」「家庭のあり方」等について問題提起する。
34	琴美の決意	平成 14 年	37 分	成人	「差別をなくすには、差別を受けた側が訴えていくしかない…」若い母親である琴美が、わが子の将来のために、勇気を持って自分の思いを語る。
35	ごめんね、ミーちゃん (アニメーション)	平成 17 年	12 分	小学生 低学年～	「いのちの大切さ」「相手を思いやる気持ち」そんな当たり前のことが子どもたちの心から失われつつある。小学校低学年向けの分かりやすく心あたたまるストーリーの中で、『どんな生きものにも尊いいのちがあること、それを大切にしなければならない』ことを訴える。
36	サインはストレート	平成 9 年	45 分	中学生～	中学時代、同和地区出身のため、ライバルや信頼していたコーチから差別を受け、野球をやめてしまった主人公。入学した高校で野球の誘いを受けるが拒み続ける。 高校生たちが「人の痛みを自分の痛み」として捉え、差別の解決に向け努力していく姿を描く。

37	さわやかに風吹く町	平成 6 年	55 分	成人	亡き夫のことで中傷されながらも、それに負けずに明るく青果店を営む由美子。一方、同和地区出身の恋人との交際を両親から反対され悩む明は、由美子に励まされ両親を説得する。 人権尊重の精神を基盤とした、差別のない地域社会の実現を目指した作品。
38	三月三日の風 ～水平社誕生物語～	平成 9 年	53 分	成人	大正 11 年 3 月 3 日に京都岡崎公会堂で開かれた全国水平社創立大会で、万吉が書いた水平社宣言が読み上げられ、水平社運動は全国に広がっていく。全国水平社創立者のひとり西光万吉が水平社結成にいたるまでの過程を、万吉の生い立ちや差別体験を通して描く。
39	サンセットサンライズ	平成 9 年	49 分	成人	仕事熱心のあまり、娘がいじめにあっていることに気づかない母沙織。娘の危機を救ってくれた青年裕之が同和地区出身であることを知り態度を変える。しかし、裕之の結婚話が壊れかけていることを知った由美は、勇気を出し行動を起こす。
40	しきじきょうしつ	平成 8 年	54 分	成人	同和地区の人々を対象に開かれた識字教室は、近年、在日韓国・朝鮮人や中国残留孤児たちが日本語を学ぶ場になっている。 識字教室での人々のふれあいや、悩みを克服していく姿を描く。
41	しっばい いっぱい もいっかい (アニメーション)	平成 13 年	17 分	幼児～	失敗ばかりで悩んでいた子どもたちが、ある日失敗を食べてくれるババルを探しに森へ…そこで出会ったバクさんに「もいっかいのタネ」と「考える勇気」をもらう。失敗の体験を通じて成長していく子どもたちを描く。
42	女性の人権を考える	平成 14 年	25 分	成人	私たちの意識の中に残る女性差別意識は解消されたのだろうか？ DV・セクハラ of 被害者から実際の体験を聞く中から、女性差別の根元にある意識を問う。
43	「人権」ってなんだろう	平成 16 年	14 分	小学生～	「自分も大切、他人も大切」「ふざけていたのもいじめなの?」「これって差別?」の三部構成。いじめ、差別、人権侵害を子どもたちが自分の問題ととらえ、その解決に向け、知恵を出し合い行動に移すことをねらいとした作品。
44	人権の扉をひらく	平成 16 年	25 分	成人	ミニドラマとナレーションで構成。人権を身近に感じてもらうために、生活の中で出会う幅広い人権のテーマを取り上げている。 主人公は共働きの夫婦で、お互いに対等な関係でありたいのが二人のモットー。二人の身近に起こる様々な事例を通して人権を考える。

45	人権を考える ～女性と子どもと母親～	平成 10 年	30 分	成人	キャリアウーマンとして働く女性と、幼い子を持つ母親が同和問題に直面し、日々の生活の中に誤った知識や偏見があることに気づき、同和問題をはじめ女性・在日外国人差別など、人権問題の解消に向け行動を開始する。
46	人権と向きあう	平成 18 年	28 分	中学生～	『違い』という言葉キーワードにして、「障害がある人」「外国人」「ハンセン病」「部落問題」について、当事者の語りかけは心に強く響く。 差別の現実によく学び、「違っていいんだよ、そのままでもいいんだよ」と認め合い、尊重しあう社会や職場を目指すことをねらいとした作品。
47	新ちゃんがないた (アニメーション)	平成 2 年	36 分	小学生～	四肢性マヒの障害を持つ新一が、幼なじみのツヨシのクラスに編入してきた。その日から彼らの行く手には様々な困難が待ち受ける。 「何が生き抜いていく勇気につながるのか」「何が本当に人を強くするのか」「何が人と人とのつながりをつくるのか」を考えさせる作品。
48	セツちゃん	平成 16 年	34 分	中学生～	自分の居場所を失うまいと、両親の前で仲間はずれにされている架空の友達、「セツちゃん」の作り話を必死で続ける加奈子。 「いじめ、止まないよ。そんなに現実って甘くないもん」という加奈子の言葉は、「いじめ」の深刻さや家族のあり方について考えさせる。
49	セピア色の風景	平成 13 年	55 分	中学生～	故郷を語れぬ父。事実を知るために父の故郷を訪ねる息子。差別の厳しさと家族の絆についてドラマチックに描く。
50	草太の誓い (アニメーション)	平成 11 年	15 分	小学生～	江戸時代の差別の実態をひとりの少年の目を通して描き、同和問題がいかに不合理で政治的意図に満ちたものであったかを伝えている。 差別に負けない力を持ち続けることの大切さを訴える。
51	ソーテ サワサワ	平成 16 年	34 分	小学生 高学年～	言葉も文化も異なる日本で暮らすタンザニア出身のフィディアさん。外国人差別に対して、フィディアさんから私たち日本人へ、そして、この世の全ての人々へ贈る言葉…「ソーテ・サワサワ」「人間の価値は、みな同じ。みないっしょ。」外国人への偏見や差別について訴える。

52	そして出発	平成 11 年	54 分	成人	ある事件を契機に同級生に不信感を抱いていた主人公。20年ぶりの再会で、同和問題に立ち向かう同級生の姿にわだかまりは消え、自らも子どもに同じ思いをさせまいと決意する。過去を振り返りながら現代社会に残っている差別に立ち向かっていく二人の主婦の姿を描く。
53	だけん・なん	平成 10 年	58 分	成人・企業	差別という厚い壁に直面しながら「だけん・なん（だから、なんだ）」と立ち向かう主人公たち。差別や偏見の不合理性を訴え、併せて次世代の子どもたちにいじめや差別に立ち向かう勇気を伝えることの大切さを描く。
54	だんじり囃子	平成 11 年	54 分	小学生～	学級懇談会で、母が自らの出身を告白しながら差別発言をたしなめたことを機に、進一は周囲からいじめを受けるようになる。そのことを知った担任は、だんじり囃子への取組を通して、子どもたちの心に「人を大切にする心」を育てていく。伝統芸能を通じて人権・同和問題を考える。
55	地域の虐待防止	平成 13 年	26 分	成人	自らを被害者と訴えることができない虐待。それだけに外部からの的確な対処は難しい。ドラマ仕立てで虐待問題への関わり方を具体的に探る。
56	小さな叫び	平成 16 年	30 分	成人	写真館を経営する家族の周りに起こる様々な人権問題を描く。幼児・児童の虐待は、いつでもどこでも起こりうる深刻な問題。 「女は女らしく、男は男らしく」などの言葉の暴力、他人のことに「口出しする」ことと「気を配る」ことの違いなど、考えさせられる作品。
57	同級生	平成 13 年	30 分	成人	部落差別が原因で別れてしまった二人の父親が、家族同士のふれあいの中で、再び部落差別と向き合いながら友情を取り戻していく。 自分自身と向き合うこと、生きる上で親は子に何を伝えなくてはならないかなど提起する。
58	東京の同和問題	平成 6 年	30 分	成人	就職差別やパソコン通信における差別事件など今日的な差別の実態を伝え、部落差別がどのようにつくられたのかを歴史的にも描いた作品。
59	同和問題 これからの課題	平成 14 年	28 分	成人	約 30 年前の映像資料から、当時の同和地区の状況を知るとともに、現在の同和地区を現地取材し同和問題の現在を見つめる。「同和対策事業」の 33 年間を総括し、同和問題の何が変わって何が変わらなかったかを検証し、同和問題の今後について考える。

60	どんぐり森へ (アニメーション)	平成 10 年	15 分	幼児～	虫をいじめていたわんぱく少年がどんぐり森で体験する不思議な出来事を通して、命の大切さに気づいていく。命を大切にすることを育んでいくと共に自分自身がかげえのない存在であることに気づくことをねらいとした作品。
61	名前・・・ それは燃えるいのち (アニメーション)	平成 18 年	18 分	小学生～	名前に込められた両親の深い愛情を子どもたちに気づかせようとした姜明子（カンミョンジャ）先生。姜先生の自分の名前への深い思い、一人一人の命の大切さ、一人ひとりの違いのすばらしさについて、「名前」を通して考えさせる。
62	虹のかけ橋 (アニメーション)	平成 3 年	30 分	中学生～	中学 3 年生の香織は、転向してきた聡が同和地区の生まれと知り差別する側にいたが、不注意から激流にのみこまれた自分を救い出してくれた聡に共感し、大きく変容していく。差別解消に向け、相手の立場に立って人の心の痛みを理解し、行動することの大切さを描く。
63	二匹の猫と元気な家族 (アニメーション)	平成 9 年	25 分	小学生～	神戸で大震災に遭った家族が東京に引っ越し、それぞれが新しい生活や身近に起こるいじめや差別に戸惑いながらも、それを乗り越えていく姿を描く。互いをよく知り、違いを認め合うことの意味を考えさせる。
64	日本に暮らす新来外国人	平成 14 年	25 分	成人	「国際化」「多文化共生」への取組が盛んに行われているが、ニューカマーと呼ばれる新来外国人たちを取り巻く状況は、一段と厳しさを増している。国際社会の中で、今後こうした問題をどのように考えればよいか問いかける。
65	にんげんの詩 (アニメーション)	平成元年	26 分	成人	ふとしたことから、部落差別の問題に直面することになった 18 歳の少女ミツコ。その差別の根元を追い求め、時空を越えた旅を続ける中で、差別の理不尽さに気づいていく姿を描く。
66	きずな ～にんげんの詩パート 2～ (アニメーション)	平成 3 年	30 分	成人	親の反対を押し切って被差別部落出身の青年と結婚したミツコが、両親との離反、夫の死、そして両親との和解と別れ...と辛酸をなめながらも人間として成長していく姿を描く。
67	根雪とける頃	平成 7 年	47 分	成人	息子の結婚をめぐり、同和地区出身の男性と結婚し、絶縁状態にある娘の存在を気にする両親。結婚問題を通して、家族やまわりの人々が、「自立することの大切さ」や「どの人間も一人の人間として尊重されなければならない」ことに気づいていく様子を描く。
68	バースディレストラン	平成 13 年	30 分	中学生～	中学 3 年の主人公が、父親の死によって初めて、両親の離婚の原因が部落差別にあったことを知る。主人公が部落差別と正面から向き合い、乗り越えていこうと決心するまでの姿を描く。
69	はげ (アニメーション)	平成 13 年	16 分	小学生～	病気のため頭にはげがある子の姿を通して、人の心の痛みを感じ、思いやる気持ちの大切さを描く。

70	橋のない川	平成 4 年	139 分	成人	住井すゑ原作「橋のない川」を本格的に映画化。舞台は明治・大正期の奈良の農村にある被差別部落小森。そこに生まれた主人公の兄弟の成長を通して、真の人間の豊かさとは何かを問いながら、全国水平社結成に至るまでの人々の闘いを描く。
71	春をまつ雪	平成 7 年	53 分	成人	家族に反対されながらも同和地区出身の青年と結婚し、一児の母となり幸せに暮らしていた佐枝子。ある日、友人がふと口にした言葉に差別心を知りショックを受ける。同和問題の解決は「わたしの幸せ、みんなの幸せ、まちづくりの中心課題」という視点で描かれている。
72	ハンセン病 剥奪された人々	平成 14 年	25 分	中学生～	ハンセン病隔離の不幸な歴史と現在の状況が描かれている。根強い差別の実態と、国民一人ひとりの心に潜む、拭いきれない偏見を問う。
73	被差別民が担った文化と芸能	平成 12 年	43 分	成人	被差別民衆が担ってきた芸能の歴史が、民俗学者である沖浦氏の案内のもと、その由来の地で語られる。文化の創造、継承者として担ってきた重さに感動させられる。
74	陽だまりの家 (アニメーション)	平成 15 年	42 分	小学生～	母親とその娘の千鶴が、様々な出会いの中で成長し「真の共生」の姿に気づいていく。個性の違いを認め合い、互いに尊重しながら寄り添うとき、陽だまりのような温かな場所が生まれるとの思いが込められている。
75	ひびけ！和だいこ (アニメーション)	平成 16 年	22 分	小学生～	「子どもの権利条約」を踏まえた作品。大人と子どもの関わり方や子どもの「意見表明権」に焦点をあて、「他人の権利」と「自分の権利」がぶつかり合う場面を中心に、視聴者自身が「他人の権利を大切にすることが自分の権利を守ることである」ことに気づくことをねらいとしている。
76	ヒューマン博士と 考えよう	平成 18 年	28 分	中学生～	日本の伝統的な文化や芸能が、差別された人々の生産や労働に支えられてきたことなど、差別された人々の歴史や暮らしに焦点を当てながら歴史の中でつくられた偏見や差別の解消につなげていくことをねらいとしている。
77	風化からの告発	平成 12 年	32 分	成人・ 企業	1975 年の部落地名総鑑事件から 20 余年。あのかの戒めを破り差別を商う調査会社。企業と市民の差別意識を鋭く問うドキュメント。
78	二つ目の門 ～一枚の調書から～	平成 7 年	43 分	成人・ 企業	企業が独自に使用している管理用紙、いわゆる「社用紙」の提出により、同和地区出身ということで差別を受ける女性社員と、用紙の提出に疑問を感じる男性社員の姿を通して、人権上の問題点を指摘する。

79	部落の心を伝えたい	平成 11 年	30 分	成人	同和地区出身の女性が、自らの人生と家族のことを通して、差別を受ける側の苦しさや辛さ・差別の実態を語り、差別をなくしていくことの大切さを訴える。
80	ベロ出しチョンマ (アニメーション)	昭和 62 年	15 分	小学生～	人を愛する心は決して屈しない。弱いもの同士が傷つけ合うよう仕組まれた江戸時代の身分制度のなかで、少年長松が見せた心意気を描く。
81	ぼくだってきれいにしたいんだ (アニメーション)	平成 7 年	16 分	小学生～	自分の欠陥を、人からからかわれたり励まされたりした時の気持ちは…。 主人公の微妙な心の動きを描きながら、思いやりやいたわりの気持ちの大切さを描く。
82	ぼくの青空 (アニメーション)	平成 9 年	26 分	小学生～	筋ジストロフィーと闘う主人公が、わずかに動く口を使って、ベッドの上で打ったワープロや口述筆記から綴った本をもとにしたアニメーション。 「『障害者も生きているんだ』ということを通じて、普通のことのように、多くの人に理解してほしい」という命のメッセージであり、命の応援歌である。
83	誇りうる部落の歴史	平成 7 年	30 分	成人	近世の被差別部落の人々が、不当な身分差別と闘いながらも、優れた知識・技術・労働を通して主要な生産を支え、社会生活のなかで重要な役割を担ってきた事実を伝える作品。
84	誇り高き男	平成 10 年	56 分	成人・ 企業	たった一つの価値観にすがって生きてきた一人の青年の「ひよわな自尊心」を描く。 青年を通して、偏見をもったり、差別という恥ずべき行為を、無自覚かつ日常的に繰り返したりしているかもしれない「我々」自身を振り返る一助にとの願いを込めている。
85	みんなで考える部落の歴史 ①つくられた身分差別 ②部落差別の強化 ③部落差別をなくす歩み	平成 3 年	21 分 29 分 27 分	成人	中学生と、歴史に詳しいその伯父とが登場し、二人で資料を調べ、史跡を訪ねて、対話をしながら学習を進めていく。
86	メール	平成 13 年	54 分	中学生～	身に覚えのない中傷を、ネット上の掲示板に書き込まれた女子高校生の精神的な苦痛と、そこから立ち直る姿を描く。共感性の高いさわやかな作品。

87	芽吹き (アニメーション)	平成 7 年	41 分	成人	<p>18 年前、相手が同和地区出身だということだけで結婚に反対したために息子を失い、町を去った主人公。屋敷の始末の必要と謝罪の念から再び町に戻ってきたが…。</p> <p>少女や高校生とのふれあいを通して、主人公が社会の習慣や価値観から解放されていく姿を描く。</p>
88	もっとフレンドリーに	平成 4 年	54 分	成人	<p>二人の子どもを持つ旅行代理店の女性課長を主人公に、同和地区の人々に対する偏見や、女性差別に焦点を当て、一人ひとりが差別意識に気づき、克服していく姿を描く。</p>
89	友情ヘラン！	平成 8 年	45 分	中学生～	<p>転校を間近にひかえた中学生の裕子は、サイクリング友達と最後のランへ出かける計画を立てるが、親たちの同和地区への偏見により阻まれそうになる。仲間と協力して差別や偏見に毅然と立ち向かおうとする子どもたちの姿を描く。</p>
90	夢の箱	平成 12 年	50 分	小学生～	<p>結婚を機に日本で暮らすことになったタイ出身の女性マイラ。彼女と彼女の家族が出会う様々な場面を通し、一人一人が互いの文化や生活習慣の違いを認め、理解することの大切さを描く</p>
91	わかりあえる季節	平成 10 年	52 分	中学生～	<p>実際に起きた差別事象をもとにした構成で、在日韓国・朝鮮人に対する差別をはじめ、日本における様々な人権問題をからめた作品。差別発言によって傷つけられた関係を、懸命に修復しようとする高校生の姿を描く。</p>
92	私たちと人権「課題編」	平成 5 年	30 分	成人・企業	<p>同和問題や外国人問題など、日常生活の中に潜む差別を様々な角度から取り上げ、問題提起をする。</p>
93	私たちと人権「家庭編」	平成 2 年	26 分	成人	<p>家庭に焦点を当て、私たちの意識や考え方について、様々な角度から問題を提起する。二部構成。</p>
94	私たちと人権「職場編」	平成 3 年	29 分	成人・企業	<p>第一部が職場での出来事（ドラマ）、第二部が一部の解説。話し合いの材料として問題を提起する。</p>
95	私の歩んだ道 ～差別を生きて～	平成 12 年	35 分	成人	<p>被差別部落の青年と結婚した講師が体験してきた差別との闘い。娘の結婚差別・地域での差別文書事件。「夫と共に差別と闘った歳月を誇りに思います」という講師が、人として生きることの意味について語る。</p>

96	私の権利、みんなの権利	平成 16 年	14 分	小学生～	「権利って何?」「子どもの権利条約って何?」「意見表明権って何?」の三部構成。子どもの権利について理解し、子どもの意見表明権があることを学ぶ。子どもの権利を、子どもたち自身の体験とのつながりで考えることを目標としている。
97	私の質問状	平成 8 年	32 分	成人・ 企業	不動産会社に入社して 2 年、亜矢は念願の営業課総合職の辞令を受ける。そこで、女性差別や同和問題に直面した亜矢は、自分の決意を込めて、会社に対する質問状を送る。

人権啓発ビデオ（VHS）一覧表（テーマ別）

No	タイトル	購入年	時間	テーマ	対象
26	風の旅人（アニメーション）	平成 15 年	30 分	障害者の人権	小学生～
69	はげ（アニメーション）	平成 13 年	16 分	障害者の人権	小学生～
27	風のひびき	平成 12 年	54 分	障害者の人権	成人
22	おじいちゃんの花火（アニメーション）	平成 10 年	25 分	障害者の人権	中学生～
28	風はみどりに	平成 10 年	50 分	障害者の人権	成人
82	ぼくの青空（アニメーション）	平成 9 年	26 分	障害者の人権	小学生～
29	がんばれまあちゃん	平成 7 年	48 分	障害者の人権	小学生～
47	新ちゃんがないた（アニメーション）	平成 2 年	36 分	障害者の人権	小学生～
46	人権と向きあう	平成 18 年	28 分	日常の人権	中学生～
61	名前…それは燃えるいのち（アニメーション）	平成 18 年	18 分	日常の人権	小学生～
35	ごめんね、ミーちゃん（アニメーション）	平成 17 年	12 分	日常の人権	小(低学年)～
12	いつもこころにほほえみを（アニメーション）	平成 16 年	24 分	日常の人権	小学生～
43	「人権」ってなんだろう	平成 16 年	14 分	日常の人権	小学生～
44	人権の扉をひらく	平成 16 年	25 分	日常の人権	成人
48	セツちゃん	平成 16 年	34 分	日常の人権	中学生～
56	小さな叫び	平成 16 年	30 分	日常の人権	成人
6	新しい風	平成 15 年	30 分	日常の人権	成人
74	陽だまりの家（アニメーション）	平成 15 年	42 分	日常の人権	小学生～
10	生きてます、15 歳。（アニメーション）	平成 14 年	22 分	日常の人権	小学生～
24	親と子の対話	平成 14 年	29 分	日常の人権	成人
33	こころの交響曲（アニメーション）	平成 14 年	43 分	日常の人権	成人
34	琴美の決意	平成 14 年	37 分	日常の人権	成人
16	美しいメッセージ（アニメーション）	平成 13 年	27 分	日常の人権	中学生～
25	風かよう道	平成 13 年	35 分	日常の人権	成人
31	きまりのないくに（アニメーション）	平成 13 年	16 分	日常の人権	小学生～
41	しっばい いっぱい もいつかい （アニメーション）	平成 13 年	17 分	日常の人権	幼児～
55	地域の虐待防止	平成 13 年	26 分	日常の人権	成人
86	メール	平成 13 年	54 分	日常の人権	中学生～
23	おばあちゃんありがとう	平成 12 年	52 分	日常の人権	中学生～
30	希望の春	平成 12 年	54 分	日常の人権	中学生～

4	明日にスウィング	平成 10 年	50 分	日常の人権	成人
15	うちへおいでよ	平成 10 年	54 分	日常の人権	成人
19	おーい！	平成 10 年	45 分	日常の人権	成人・企業
60	どんぐり森へ（アニメーション）	平成 10 年	15 分	日常の人権	幼児～
84	誇り高き男	平成 10 年	56 分	日常の人権	成人・企業
63	二匹の猫と元気な家族（アニメーション）	平成 9 年	25 分	日常の人権	小学生～
9	生きている（アニメーション）	平成 8 年	15 分	日常の人権	小学生～
97	私の質問状	平成 8 年	32 分	日常の人権	成人・企業
2	青空のように	平成 7 年	47 分	日常の人権	成人
81	ぼくだってきれいにしたいんだ （アニメーション）	平成 7 年	16 分	日常の人権	小学生～
94	私たちと人権 ー職場編ー	平成 3 年	29 分	日常の人権	成人・企業
93	私たちと人権 ー家庭編ー	平成 2 年	26 分	日常の人権	成人
11	一枚の絵手紙	平成 12 年	43 分	高齢者の人権	中学生～
21	おじいちゃんのトマト（アニメーション）	平成 9 年	39 分	高齢者の人権	小学生～
75	ひびけ和だいこ（アニメーション）	平成 16 年	22 分	子どもの人権	小学生～
96	私の権利みんなの権利	平成 16 年	14 分	子どもの人権	小学生～
13	いのち輝くとき	平成 13 年	30 分	子どもの人権	成人
42	女性の人権を考える	平成 14 年	25 分	女性の人権	成人
76	ヒューマン博士と考えよう	平成 18 年	28 分	同和問題	中学生～
18	えせ同和行為排除のために	平成 14 年	30 分	同和問題	成人・企業
59	同和問題これからの課題	平成 14 年	28 分	同和問題	成人
49	セピア色の風景	平成 13 年	55 分	同和問題	中学生～
57	同級生	平成 13 年	30 分	同和問題	成人
68	バースディレストラン	平成 13 年	30 分	同和問題	中学生～
22	笑顔の広がる街	平成 12 年	54 分	同和問題	成人
73	被差別民が担った文化と芸能	平成 12 年	43 分	同和問題	成人
77	風化からの告発	平成 12 年	32 分	同和問題	成人・企業
95	私の歩んだ道	平成 12 年	35 分	同和問題	成人
1	愛と自由のために	平成 11 年	34 分	同和問題	中学生～
3	あかね雲	平成 11 年	53 分	同和問題	成人
8	雨あがり	平成 11 年	55 分	同和問題	企業
14	いのち輝く灯（アニメーション）	平成 11 年	48 分	同和問題	成人
50	草太の誓い（アニメーション）	平成 11 年	15 分	同和問題	小学生～
52	そして出発	平成 11 年	54 分	同和問題	成人

54	だんじり囃子	平成 11 年	54 分	同和問題	小学生～
79	部落の心を伝えたい	平成 11 年	30 分	同和問題	成人
45	人権を考える～女性と子どもと母親～	平成 10 年	30 分	同和問題	成人
53	だけん・なん	平成 10 年	58 分	同和問題	成人・企業
36	サインはストレート	平成 9 年	45 分	同和問題	中学生～
38	三月三日の風	平成 9 年	53 分	同和問題	成人
39	サンセットサンライズ	平成 9 年	49 分	同和問題	成人
20	贈られた湯飲み茶碗	平成 8 年	48 分	同和問題	成人
40	しきじきょうしつ	平成 8 年	54 分	同和問題	成人
89	友情ヘラン！	平成 8 年	45 分	同和問題	中学生～
32	霧の中の真実	平成 7 年	54 分	同和問題	企業
67	根雪とける頃	平成 7 年	47 分	同和問題	成人
71	春をまつ雪	平成 7 年	53 分	同和問題	成人
78	二つ目の門	平成 7 年	43 分	同和問題	成人・企業
83	誇りうる部落の歴史	平成 7 年	30 分	同和問題	成人
87	芽吹き（アニメーション）	平成 7 年	41 分	同和問題	成人
37	さわやかに風吹く町	平成 6 年	55 分	同和問題	成人
58	東京の同和問題	平成 6 年	30 分	同和問題	成人
5	明日への彩り	平成 5 年	55 分	同和問題	小学生～
92	私たちと人権 一課題編一	平成 5 年	30 分	同和問題	成人・企業
70	橋のない川	平成 4 年	139 分	同和問題	成人
88	もっとフレンドリーに	平成 4 年	54 分	同和問題	成人
62	虹のかけ橋（アニメーション）	平成 3 年	30 分	同和問題	中学生～
66	きずなーにんげんの詩パート 2— （アニメーション）	平成 3 年	30 分	同和問題	成人
85	みんなで考える部落の歴史 （①21 分②29 分③27 分）	平成 3 年	左記	同和問題	成人
65	にんげんの詩（アニメーション）	平成元年	26 分	同和問題	成人
80	ベロ出しチョンマ	昭和 62 年	15 分	同和問題	小学生～
51	ソーテ サワサワ	平成 16 年	34 分	外国人の人権	小(高学年)～
64	日本に暮らす新来外国人	平成 14 年	25 分	外国人の人権	成人
90	夢の箱	平成 12 年	50 分	外国人の人権	小学生～
7	アミーゴ ともだち（アニメーション）	平成 10 年	15 分	外国人の人権	小学生～
91	わかりあえる季節	平成 10 年	52 分	外国人の人権	中学生～
72	ハンセン病 剥奪された人権	平成 14 年	25 分	ハンセン病	中学生～



入間市教育委員会 社会教育課
☎04-2964-1111 (内線 4123 4124)